

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	KTR支援事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	110106	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	82	頁
施策体系	施策コード	030201	施策名	利用しやすい鉄道機能を確保する									
計画期間	開始年度	平成8年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	—							
根拠法令等	—												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	鉄道利用促進事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	市民の貴重な移動手段を守り、また、域外からの誘客による地域経済の活性化を図るため、沿線自治体等と連携し、京都丹後鉄道の安心で安全な運行を確保するとともに、安定した経営を支援し、北近畿タンゴ鉄道(株)の健全経営を推進する。								
対象者	京都市丹後鉄道利用者	対象者数	1,579,119	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	北近畿タンゴ鉄道株式会社								
事業概要 (簡条書き)	北近畿タンゴ鉄道(株)の経営の安定化や、施設の維持管理による安全で安心な公共交通として運行するため、財政支援を行う。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	158,637	北近畿タンゴ鉄道(株)への経営支援						

III 予算執行状況										
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	126,010	139,463	124,707	130,626					
	② 補正予算	11,181	39,097	0	0					
	③ 繰越予算	480	△ 18,691	29,872	0					
	前年度繰越	11,661	11,181	29,872	0					
	次年度繰越	△ 11,181	△ 29,872	0	0					
小計(①~③)	137,671	159,869	154,579	130,626						
予算財源内訳	① 一般財源	893	483	41,023	0					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	26,600	29,300	55,900	23,400					
	⑤ その他特財	110,178	130,086	57,656	107,226					
決算情報	① 流充用額	△ 1,796	△ 267	0	0					
	② 配当予算	135,875	159,602	0	0					
	③ 執行額	130,155	158,637	0	0					
	④ 執行率	95.8%	99.4%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.61/0	0.18 / 0.00	0.18 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	4,880	1,440	1,440	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	135,035	160,077	1,440							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	KTR支援事業基金繰入		種類	基金繰入金	実績金額	88,950	決算付属資料	38	頁
	特財名称	KTR支援事業(過疎対策)		種類	基金繰入金	実績金額	42,370	決算付属資料	38	頁
	特財名称	KTR支援事業(旧合併特例・防災・減災・国土強靱化)		種類	総務債	実績金額	23,100	決算付属資料	50	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	丹鉄福知山市内駅平均乗客数	人/日	1,385/1,542	1,276/1,572	1,188 / 1,572	/ 1,572	1,572		
	丹後鉄道全体平均乗客数	人/日	4,826/5,355	4,510/5,355	4,326 / 5,407	/ 5,460	5,460		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	丹後鉄道全体平均乗客数	人/日	4,826/5,355	4,510/5,355	4,326 / 5,407	/ 5,460	5,460		
	単位あたりコスト		29.93	31.13	36.67	/			
			/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	市民の貴重な交通手段として、また、福知山駅を中心としたまちづくりや経済活動活性化のために、なくてはならない路線である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	事業内容については、随時京都府や兵庫県、沿線市町等と協議し、取捨選択の上協調して支援しており、事業費や負担割合は妥当である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	経営支援を行うことで鉄道の安全な運行が確保されるとともに、利用者の利便性が確保される。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	京都丹後鉄道は沿線地域の人々の貴重な移動手段であり、京都府北部地域の振興と本市の都市機能に欠かせない交通基盤である。この交通基盤を維持し、地域の活力向上につなげるため、府や関係市町と連携し継続して北近畿タンゴ鉄道(株)に支援を行う。		
これまでの課題及び今後の方向性	平成27年4月から上下分離方式による再構築を行い、基盤保有会社[北近畿タンゴ鉄道(株)(KTR)]と運行会社[WILLER TRAINS(株)]による事業展開を行っている。 京都府をはじめ、沿線自治体と連携して、安全運行に必要な基盤を維持し、沿線地域の活性化と交流の拡大を促進するために引き続き北近畿タンゴ鉄道(株)に支援を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	鉄道利用促進事業									
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行		
会計情報	事業コード	110122	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計 決算付属資料 82 頁
施策体系	施策コード	030201	施策名	利用しやすい鉄道機能を確認する						
計画期間	開始年度	昭和61年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	—				
根拠法令等	—									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業	KTR支援事業									

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	JR・京都丹後鉄道の利用に対する補助事業や啓発事業を実施することで、鉄道の利用促進を図る。								
対象者	市民	対象者数	78,000	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	福知山市鉄道利用増進協議会								
事業概要 (箇条書き)	福知山市鉄道利用増進協議会に補助金を交付し、利用促進のための事業を実施する。 京都丹後鉄道利用促進協議会及び福知山線(新三田～福知山間)複線化促進期成同盟会に参画し、国・JR本社等への要望活動や利用促進事業を行う。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	701	福知山市鉄道利用増進協議会への補助金						
	旅費	192	会議等出張費用						
	需用費	269	丹鉄関連施設管理費(光熱水費、修繕費)						
	役務費・使用料及び賃賃料	67	郵送料等						
	委託料・工事請負費	4,084	丹鉄関連施設管理業務の委託						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	420	5,481	4,289	4,105				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	420	5,481	4,289	4,105					
予算財源内訳	① 一般財源	420	5,481	4,289	4,105				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 169	0	0				
	② 配当予算	420	5,312	0	0				
	③ 執行額	420	5,312	0	0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.16 / 0.00	0.53 / 0.00	0.53 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,280	4,240	4,240	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,700	9,552	4,240						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	丹鉄福知山市内駅平均乗客数	人/日	1,385/1,542	1,276/1,545	1,188 / 1,545	/ 1,550	1,550		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	教育機関補助件数	件	72/	48/	48 / 65	/ 52	52		
	単位あたりコスト		5.83	8.75	110.67				
	企画旅行補助件数	件	3/	2/	1 / 5	/ 4	4		
	単位あたりコスト		140.00	210.00	5312.39				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	鉄道網の整備・拡充による福知山駅を中心とした中心市街地活性化や沿線住民の貴重な移動手段である公共交通を維持していくために必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	団体利用を対象とすることで大人数の利用を促進し、大量輸送が可能な鉄道の効率性を高めた。 また、利用者に一定の負担を求めることで、事業の効率的な持続を図った。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	教育機関の団体利用を対象とすることで、クラブ活動や校外活動での利用を促進すると同時に、自家用車の移動が多い園児や児童が鉄道に慣れ親しむ機会を増やすことで、今後の鉄道利用人口の増加及び路線の維持に寄与した。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	教育機関利用団体補助金の申請件数が前年度から減少したことを受け、市内の高等学校に改めて補助制度の周知を行った。さらに、教育機関利用団体補助金や企画旅行補助金の制度案内チラシを作成し、市内の公立幼稚園・保育園・小学校・中学校に送付した。		
これまでの課題及び今後の方向性	令和元年度より、関係事業であるJR福知山複線化等促進事業、丹鉄利用促進事業、丹鉄関連施設管理事業を本事業に統合し、効率的に各事業を実施した。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中山業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	福知山市鉄道利用増進協議会への補助金交付について、現年度予算残を翌年に繰越するため、予算要求としては現年度支出分と同等の金額を要求する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	駅周辺公共施設管理事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	110184	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	196	頁
施策体系	施策コード	030201		施策名	利用しやすい鉄道機能を確保する								
計画期間	開始年度	平成22年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	福知山駅を利用する通勤者・通学者、福知山駅周辺への買い物客、福知山駅への送迎者の利便性を向上させるとともに、不法駐輪及び不法駐車を抑止し、歩行者等の安全確保、良好な都市空間の形成を図る。								
対象者	市民		対象者数	78,000		単位あたりコスト	0.5		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	有限会社京都事務機販売 等								

事業概要 (箇条書き)	福知山市自転車等駐車場及び福知山市駅前広場について、指定管理者制度による管理運営の委託を実施している。市営福知山駅東西駐輪場、福知山駅南北広場駐車場が主な施設である。そのほか福知山駅南北広場バス・タクシー待機場、福知山駅南北公衆トイレを管理している。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	149	消耗品費・修繕料・印刷製本費						
	役務費	25	建物総合損害共済保険料						
	委託料	35,501	駅前広場及び駐輪場等指定管理業務						
	工事請負費	2,850	福知山駅駐輪場ラック入替工事						
	負担金	1,468	公共施設管理者負担金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	41,351	42,775		36,189		36,181		
	② 補正予算	0	0		0		0		
	③ 繰越予算	0	0		0		0		
	前年度繰越	0	0		0		0		
	次年度繰越	0	0		0		0		
小計(①~③)	41,351	42,775		36,189		36,181			
予算財源内訳	① 一般財源	15,767	15,996		14,484		13,708		
	② 国支出金	0	0		0		0		
	③ 府支出金	0	0		0		0		
	④ 地方債	0	0		0		0		
	⑤ その他特財	25,584	26,779		21,705		22,473		
決算情報	① 流充用額	△ 1,275	△ 358		0		0		
	② 配当予算	40,076	42,417		0		0		
	③ 執行額	39,910	39,993		0		0		
	④ 執行率	99.6%	94.3%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.34/0	0.35	/	0.00	0.35	/	0.00	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	2,720	2,800		2,800		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	42,630	42,793		2,800					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	駅北口駐車場料金	種類	土木使用料		実績金額	5,310	決算付属資料	12 頁
	特財名称	駅東口駐輪場料金	種類	土木使用料		実績金額	12,273	決算付属資料	12 頁
	特財名称	駅周辺公共施設管理事業基金繰入	種類	基金繰入金		実績金額	4,317	決算付属資料	40 頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	実質赤字額(使用料収入額-執行額)	千円	-16,180	-13,871	-13,026	/			
	駐輪場稼働率	%	58	60	83	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	駐輪場使用料	千円	12,560	13,066	13,935	/			
	単位あたりコスト		3.24	3.05	2.87				
	駐輪場総利用台数	台	278,130	285,078	288,644	/			
	単位あたりコスト		0.15	0.14	0.14				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	福知山市の玄関口である福知山駅の利用者及び駅前の商業施設等の利用者の利便性の向上に必要である。特に、駐輪場については、定期利用者の大半を占める通勤・通学者の必要不可欠な施設となっている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	施設の管理運営について、指定管理者制度を活用し、人件費等の経費節減を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	福知山駅周辺の利便性向上及び活性化に大きく寄与している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	駐輪場の利用台数及び使用料が増加するとともに、指定管理料を抑制することで、実質赤字額を削減することができている。		
これまでの課題及び今後の方向性	駐輪場及び駐車場の更なる利用促進を図り、駅周辺のにぎわいに貢献する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	指定管理料の減額により、要求予算全体としては、減額となる。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---